

全日本サーフキャスティング連盟 大阪協会 4 月度理事会議事録

平成 23 年 4 月 20 日（水）午後 7 時～

於：大阪産業創造館 6 階会議室 E 出席クラブ 39 クラブ(欠席 2 クラブ)

池田協会長挨拶

- ・ 皆さんこんばんは、今月の理事会は、先日発生した地震の義援金についての話しを行いたいと考えていますのでよろしくお願いします。
- ・ 藤原副会長を議長として 19 時 05 分議事に入る。

第 1 号議案 全日本サーフキャスティング連盟臨時常任理事会報告（伊達氏）

（連盟議事録より転載）

日時：平成 23 年 4 月 6 日（水）16 時 03 分～17 時 59 分

場所：新大阪丸ビル新館 6 階 602 号会議室

■議題 1

東日本大震災被災地区協会の状況報告・被災協会支援策

本部 ・ 連盟会長

震災発生直後から、被災地区の協会長に連絡を取りました。千葉、青森の両協会長からは被災した会員さんは居ないと聞きました。宮城協会でも会員さん自身に人的被害は無かったが、ご家族の行方不明や家屋等に甚大な被害を受けていると聞きました。

・ 大田事務局長

木村宮城協会長の要請に基づき支援物資（レトルト食品・インスタントラーメン・カセットコンロおよびボンベ・トイレットペーパー・飲料水・その他）を数回に分けて緊急発送しました。その後の発送も準備しておりましたが、物資は被災地にある宅配会社の営業所止まりになっており、加えてガソリンの調達ができないので、遠距離に居る会員に配布することが困難であると連絡がありました。したがって発送は一旦停止しております。

・ 連盟会長

被災地区の協会に対する支援ですが、特に被害が甚大であった宮城協会から全会員の詳しい被災状況が届いています。資料は支援策の参考にさせていただきますが木村宮城協会長の要望により、閲覧の体裁にさせていただきます。

・ 大田事務局長

支援方法ですが、義援金の形を提案します。先例として阪神大震災のおりは会員一人 1,000 円、信越地震では 500 円のご協力をいただきました。

・ 奥村岡山協会長

釣り大会の機会に義援金の呼びかけをおこなう予定をしている。

・ 岡田愛媛協会長

愛媛協会でも同様に予定している。また、連盟会員一律のものであれば本会で一人あたりの額を決めていただければと思います。併せて宮城協会以外にも義援金をお渡しする協会があれば発表していただきたい。

・ 出席理事

北海道協会さんに被災会員が居ると聞いております。

・ 菅原北海道協会長

はい、一名ですが家屋と仕事の機器類に被害を蒙った会員がおります。

・ 連盟会長

その方も対象にしたいと思いますので、詳細を連絡してほしい。

・ 渡辺兵庫協会長

兵庫協会では 3 月の会議において義援金を募ることに決定している。

・ 塩田徳島協会長

当協会も本会で決定した額をベースにしてお願いします。

・連盟会長

義援金は額が決まり次第に本部から立て替えて被災協会さんにお渡しする。その上で協会から本部会計に送金していただくのは、10 月末日迄とする。

・木村中部協会会長

義援金の額は幾らに決定しても少数協会では容易に徴収できる。したがって会員数の多い、大阪・兵庫協会さん辺りの意見を聞きたい。

・渡辺兵庫協会会長

先ほど報告しましたが、額は一人 500 円以上に設定し、SC 春季大会の表彰費も充てる。さらに募金箱に寄付をいただいている額も加える。

・薬師寺事故防止部長

兵庫協会の説定額は少ないと思いますが、あくまで 500 円以上と言うことです。また、義援金以外にも物資の調達もしています。

・連盟会長

額は、一人 500 円以上と 1,000 円以上、どちらかを挙手で決定します。

・出席理事

500 円以上に挙手 9 名・1,000 円以上に挙手 18 名。

・議長

義援金の一人あたりの額は 1,000 円以上と決定しました。

・連盟会長

続いて支援物資についてはどのように取り計らうか審議願いたい。

・町田千葉協会会長

支援は現金がベストに思うので、物資は不要と思います。

・渡部広報部長

被災地区の会員さんに連絡したところ現在では殆どの商品を手に入れていると聞いております。したがって物資の支援は不要と思います。

・議長

それでは今後の支援物資の要・不要を決定します。

・出席理事

不要とすることに異議なし多数。

・議長

物資の支援はおこなわないと決定いたします。

・連盟会長

被災された会員さんの来年度連盟会費は免除することを提案いたします。但し、免除する会員さんの範囲は白紙です。

・帷企画部長

自身に被害は無くても勤務先に大きな被害がある方が殆どだと思う。それらを考慮すると全員免除とするのが望ましい。

・岡田愛媛協会会長

今年度の登録を終えたばかりなので、今すぐ免除と決定しなくても免除を検討していると言う程度で良いと思う。

・渡辺兵庫協会会長

同様の件は阪神大震災を例にすると会費と釣り保険は、義援金から賄いました。

・大田事務局長

それでは東日本大震災の支援策について確認いたします。

※義援金は、3 月時点の登録会員一人 1,000 円以上とする。

※義援金は協会単位でまとめ、本部会計に送金する。

※送金の期日は指定しない。但し、最終期日は 10 月末日とする。

※義援金をお渡しする協会は宮城・北海道の二協会とする。

※義援金の配分はお渡しする協会に一任する。(後日の報告は要する)

※物資の支援はおこなわないとする。但し、既に発送済みの物資については本部会計から支出する。

※連盟会費の免除は今年度中に判断するが、免除の方向としたい。

※義援金を本部会計に送金する方法は連盟会費の払い込みに使用している用紙とする。(郵便局の赤色の払込取扱票です)

※用紙の通信欄には協会名と科目を明確にするため義援金と記入しておくこと。

※関連として 4 月以降の連盟行事は予定通り開催する。

議題 2

SC 協会対抗戦

PT 広島協会

- ・ 蔦広島協会長

参加申込みの詳細を報告します。普通種目 7 チーム・S T 種目 10 チーム・ポイント種目 2 チーム合計 10 協会、73 名です。

- ・ 松井 SC 部長

大会の表彰品代金を別紙資料の通り報告いたします。また、東日本大震災に対して台湾?竿遠投運動協会からお見舞いのメールが届きました。

- ・ 永松大分協会事務局長

震災による影響もあると思うが参加者が少ないと思う。今後の対策として若い層に人気のある 5 種目を加えてはどうか。

- ・ 連盟会長

その件は、改めて別の機会に審議したい。

議題 3

第 94 回全日本キス投げ釣り選手大会

PT 高知協会

- ・ 吉永高知協会長

会場申請を 3 月 25 日に締め切りました。詳細は配布資料の通りですが、資料作成後に一部修正箇所がありましたので、その部分を発表します。

注・ホームページおよび会報には修正した会場一覧表を掲載します。

- ・ 木村中部協会長

会場一覧を見ると宮城協会から三会場（山形・宮古・牡鹿雄勝）申請されているが会場使用に支障は無いのだろうか？

- ・ 連盟会長

木村宮城協会長から「会場は震災前に決定していた。協会役員と申請および未申請について審議する場が得られないので当初の決定通りとした」と報告を受けております。会場申請の件はともかく、当分は甚大な被害のあった東北方面に向けての釣行は控えていただきたい。

議題 4

第 34 回東西投げ釣り選抜 100 人の会

PT 本部/北陸協会

- ・ 三上北陸協会長

競技会場の駐車場ですが、会場の近くに神社の駐車場があるので利用してください。

- ・ 大田事務局長

大会要項・案内状・ホテルのリーフレットは 3 月会議でお渡ししています。参加申込みの締め切りも要項通り（5 月 31 日）です。尚、申し込み用紙は全日本サーフのホームページ各種申請書からダウンロードしてください。

- ・ 連盟会長

震災に関連して友好団体の責任者まで、会員さんの状況をお尋ねしたところ、全ての友好団体とも会員の被害は無かったとお聞きしました。また、100 人会の案内も予定通り発送していただきたいと回答がありました。尚、日本サーフさんでは、自身が主催する今年度の行事は全て自粛するとのことでした。

議題 5

その他

- ・菅原北海道協会会長

連盟主催として初開催の「北日本 SC 選手権大会」ですが予定通り開催しても良いですか。

- ・連盟会長

中止・延期は考えておりません。したがって予定通りで結構です。

- ・菅原北海道協会会長

了解しました。ついては当初予定していた会場が仮設住宅の建設地に決定しております。したがって隣接する場所に変更して開催しますが二面のコートは取れないことをご了承願います。また、今回の震災で参加者が減る可能性があります。開催条件に会員 40 名以上の参加が必要となっておりますが今回に限っては参加数が下回っても記録を認定していただきたい。

- ・木村中部協会会長

決まっている条件が変更した場合、記録認定はできないと思う。

- ・永松大分協会事務局長

大会の開催は認めるとしても、記録まで認めるのは如何なものかと思う。

- ・連盟会長

開催条件に限らず、規則は皆さんで決めることです。特に今回のような状況化においては柔軟な対応が求められる。

- ・議長

それでは 40 人を下回ったとき、記録は認める・認めないで採決を取ります。

- ・出席理事

認めることに異議なしの挙手多数

- ・議長

今回に限って 40 人以下であっても記録を認めるものと決定します。

- ・大田事務局長

ご紹介が遅れましたが、森東京協会会長の代理として井上副会長に出席いただいております。改めてご紹介いたします。

- ・井上東京協会副会長

皆様始めまして、東京協会の井上でございます。本日は森協会会長は多忙とのことで代わりに出席をさせていただきました。

- ・連盟会長

こちらも報告が遅れましたが、前田印刷さんから、震災のお見舞金を頂戴しております。一旦本部会計に納め、関連費用に使用させていただきます。

20 (ニイマル) 委員会

- ・連盟会長

会員の減少により、従来の運営が難しく、初の単年度赤字も発生しております。その件を含めて全日本サーフの近未来について対策案を審議するための「20 委員会」開設は既に報告しております。本日初会合をおこないましたので委員会の事務局より大筋の説明をいたします。

- ・大田事務局長

委員会メンバーですが、岩田連盟会長・大田事務局長・池田大阪協会会長・渡辺兵庫協会会長・野村会計部長・伊達編集次長・帷企画部長・渡部広報部長・としだ大物部長の 9 名です。委員会は毎月の連盟会議を利用して開催いたします。委員会での決定事項は案として常任理事会に提出いたします。本日の審議では、運営経費についてであります。経費の大きな部分を占めているのは会議費用と投げ釣り手帳です。本日は投げ釣り手帳を中心にした審議を以下のようにお

こないました。

※投げ釣り手帳をカード形式の会員証にして記録面の確認は QR コードの機能を持たせ、携帯電話から閲覧できるようにする。

※規約およびその他の重要項目については会報と会員名簿に掲載する。

※カードの発行は新規以外については 5 年毎の発行にする。

・連盟会長

カードの製作費用は 30～50 万程度と聞いている。発行が 5 年に一度とすれば大幅な節約が図れる。

・伊東和歌山協会展長

投げ釣り手帳の代金（600 円）は年会費に含まれているしたがって手帳を廃止するのであれば会費も下げる必要がある。

・奥村岡山協会展長

会員に還元せず、投げ釣り手帳を廃止するには異論がある。

・連盟会長

手帳や会報の代金を含んだ現行の年会費は会員数が 5,000 名以上登録されていた時期に設定したものです。しかし、2,000 名以上の会員が減少する過程においても、ホームページや大物申請システムなど前向きな運営には経費を注入しております。この先も会費の値上げを回避しながら、活力を生む事業には経費を投入する方針です。初の単年度赤字であり、現状運営のままでは赤字運営が続き、限界のある繰越金に頼る運営になります。したがって手帳は廃止するのではなく、形態を変更するとご理解願います。

・としだ大物部長

3 月大物申請について木村宮城協会展長から、現在の状況下では申請期限が超過するが、一定期間の猶予をいただきたいとの要望です。それと震災の影響下で大物申請数が減ると思われます。したがって年度当初に発表した大物収支予測ですが、収入を約 20% 下方に修正いたします。

・議長

宮城協会の大会申請期限ですが、猶予を与えることに異議ありませんか。

・出席理事

異議なし多数。

・薬師寺事故防止部長

東日本大震災の被災状況確認に際し、関係地区の協会展長には大変お世話になりました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

・薬師寺事故防止部長

2011 年度事故防止講習会開催について現在、大阪・兵庫・高知・愛媛・香川・岡山・備後・中部・宮城・千葉・鳥取の 11 協会から開催届けの提出を受けております。尚、開催予定をしていない協会さんには開催できない理由を記入して提出をしてください。

第 2 号議案 東日本大震災の被災協会支援策について（池田協会展長）

- ・連盟の方で会員 1 人当たり 1000 円以上での報告があったが、協会としても協力をお願いしたい。各クラブへ持ち帰り会員さんへ理解を求めて下さい。クラブより協会への納入は 7 月でよろしくとの要請があった。

第 3 号議案 SC 協会対抗戦について（片岡 SC 次長）

- ・5 月 15 日開催の大会について参加者の報告があった。ST で 1 チームと協会展長が参加する。

第 4 号議案 2011 年クリーンアップ活動について（山崎環境部長）

- ・申込は、30 クラブ 105 名でありました、小雨決行で集合は午前 9 時でよろしくお願ひしたい。
- ・手袋、ゴミ袋については当日配布します。

第 5 号議案 第 7 回オープン大会・事故防止講習会について（池田協会展長）

- ・詳細については、役員会にて決めることとしている、ポスターについて皆さんが使っている釣具店やお店に掲示をお願いします。事故防止講習会については先週に保安庁へ行き話を聞いてきた、当日は船上から転落した場合の救命具の役割等の話しをしてもらえらる予定であります。救命具メーカーの高階さんの協力により、デモ用の救命具も借りれる事になりました。

第 6 号議案 第 43 回クラブ対抗キスについて ()

- ・PT が大阪であるので、皆さんの協力をお願いしたい。5 月 12 日に連盟長、協会長、伊達さんが京丹後市へ挨拶に行かれます。詳細は後日お知らせします。

第 7 号議案 全日本キス投げ釣り選手権大会について (沢田事務局補佐)

- ・参加申込は、5 月理事会で受付します、参加名簿の作成は例年通りをお願いしたい。データで提出可能なクラブは出来るだけデータでの提出をお願いします。

第 8 号議案 第 34 回東西投げ釣り選抜 100 人の会について (沢田事務局補佐)

- ・昨年の協会混合キス大会の上位 5 名と協会よりの推薦者について参加してもらう。参加者については後日報告させていただく。

その他

- ・大物部より、スズキとタカノハダイの協会記録申請について報告があった。

★スズキ

実寸 105.5 cm (拓寸 110.7 cm)	釣人 関西暁サーフ 三崎 雅美 氏
釣場 愛媛県宇和島市岩松	釣日 3 月 19 日

★タカノハダイ

実寸 48.0 cm (拓寸 49.5 cm)	釣人 滋賀投友会 大宮 弘勝 氏
釣場 島根県浜田	釣日 3 月 27 日

- ・2 魚種とも、審査の結果協会記録として認定された。
- ・大物 A ダービーが本日で締め切らせていただく、結果はまだ出ていないが結果が出次第 HP やメールにてお知らせする。
- ・同一人物が、各部にて入賞した場合は、どちらか 1 賞とする事が確認された。
- ・大物 B ダービーが 5 月 1 日から始まる、対象魚はシロギス・キュウセンの部と他魚の部で行う。
- ・広報部より、協会 HP の更新が遅れていたが、更新した旨連絡があった。
- ・高槻サーフの会長変更の報告があった。新会長は、西村 三寿夫 氏

20 時 11 分閉会